

# えひめ 私のカルテ





肺がん

# 手術後フォローアップ

(ICI パス)

お名前：\_\_\_\_\_

発行病院： 松山赤十字病院

発行年月日： 20 年 月 日

# はじめに

「連携パス」とは、手術等を行った施設の医師と地域のかかりつけ医、保険薬局、訪問看護ステーション等があなたの治療経過を共有できる「治療計画表」のことです。

「連携パス」を活用し、病状が落ち着いているときの投薬や日常の診療はかかりつけ医が担当し、専門的な治療や定期的な検査は拠点病院が担当することによって、患者さんは、

- 最良の医療が継続して受けられます。
- ゆとりのある診察が受けられます。
- 病院・診療所での待ち時間が短くなります。
- 重複した検査・投薬が避けられます。
- 遠い人は通院の費用も軽減されます。



「連携パス」について心配やご不安がある場合は、遠慮なくお尋ねください。

# も く じ

はじめに／もくじ	1
患者基礎情報	3
連携医療機関の一覧	5
肺がんの術後経過観察について	6
退院後の日常生活と手術後の後遺症	7
退院後もこれだけは忘れずに	9
肺がん連携パス	11
自己チェックシート	13
患者さん用メモ	21
医師用連絡メモ	23
がん相談支援センターのご案内	25

# 患者基礎情報

記載日 \_\_\_\_\_ 年 \_\_\_\_\_ 月 \_\_\_\_\_ 日

氏名			
生年月日	明・大・昭・平	年	月 日
住所			
電話	自宅・携帯	-	-
緊急連絡先			
(電話 - - )			
血液型	型	身長	cm 体重 kg
アレルギー歴			
あり ・ なし			

## 薬の副作用

薬の名前	症状	いつ頃

## 今までにかかった病気

<input type="checkbox"/> アレルギー性疾患
<input type="checkbox"/> 心臓の病気
<input type="checkbox"/> 腎臓の病気
<input type="checkbox"/> 肝臓の病気
<input type="checkbox"/> 消化器の病気
<input type="checkbox"/> その他

その他
-----

## 連携医療機関の一覧

がん診療連携拠点病院名（記載日： 年 月 日）

松 山 赤 十 字 病 院

呼吸器センター 担当医：

電話： 089 - 924 - 1111（代表）

かかりつけ医（初回受診日： 年 月 日）

電話： — —

調剤薬局

電話： — —

居宅介護支援センター、訪問看護ステーション、支援事業所など

ケアマネ： 担当者：

電話： — —



# 肺がんの術後経過観察について

## 【病気について】

1. 術後病理病期（進行度）は別にお話しします。
2. 術後は「かかりつけ医」の先生と一緒に診させていただきますので、当院の担当医と「かかりつけ医」の先生が共通の診療計画書にしたがって、あなたの術後の経過観察をします。

## 【経過観察について】

1. 診療計画書には、ほぼ標準的な観察時期を示してありますが、体調などによって多少変更します。
2. 「かかりつけ医」の先生の受診日については、診療計画書に沿って「かかりつけ医」の先生と決めてください。
3. 5年を目標に頑張りましょう。
4. あなたの健康の状態によっては、来院期間を変更することもあります。

## 【血液検査】

診療計画書に沿って採血します。

## 【画像検査予定】

当院で行います。

## 退院後の日常生活と手術後の後遺症

しばらくは坂道などで少し息切れがするかもしれませんが次第に慣れてきます。

体の調子に自信がついたら仕事にも復帰できます。

肺の手術後の後遺症について次のようなものがあります。

### 【疼痛（いたみ）】

術後の創部痛や肋間神経痛として、以下のような痛みや違和感、感覚異常が起こることがあります。

1) 手術を行った肋間神経に沿って感じる痛みや鈍痛：

前胸部(乳房下部)やみぞおちにかけて感じることが多い。

2) 手術の創部から前方への皮膚の感覚の異常：

ピリピリした感じや鈍い感覚

### 【咳（せき）】

術後 2～3 ヶ月頃まで、痰を伴わない咳（から咳）が続くことがあります。気管支を切断したことによる一種の気管支炎であり、痰を伴わない場合はおおむね害はありませんが、しばらく咳止めの薬を服用することがあります。気管支が治癒するとともに軽減・消滅していきます。

色のついた痰（黄色、緑色、血液など）を伴う場合には、必

ず申し出てください。

### 【誤嚥】

手術の内容によっては、むせやすくなることがあります。主には、声帯を動かす反回神経麻痺によるものですが、麻痺がなくても気管の偏位によって声帯が閉まりにくくなる場合があります。声帯の閉まりが悪いとそのすき間から唾液や飲食物が気管に流れ込みます。これを誤嚥といいます。飲食の際にゆっくりと飲み込むように心がけることで、誤嚥を回避できることが多いので、注意してください。

気管に流れ込んで肺まで吸い込まれると、誤嚥性肺炎を起こしますので、調子が悪い場合は、必ず申し出てください。

## 退院後もこれだけは忘れずに

### 【定期的な診察や検査に行きましょう】

術後5年をめやすに、定期的な診察や検査を行います。

診察や検査の間隔は、手術後の状態によって異なりますから、担当医の指示通り、決められた日に診察や検査を受けるようにしてください。

なお、定期検査は肺がんを対象としているものです。他の病気をカバーするものではありませんので、注意してください。



### 【術後補助化学療法について】

手術で、がんを完全に切除できた場合でも、再発する可能性があります。この危険性は手術時点のがんのステージ（進行度）が進んでいるほど高くなります。

進行度によっては、手術後に化学療法を行うことで、ある程度再発を予防することができ、生存率が高くなることがわかっています。このような治療を術後補助化学療法といいます。点滴の抗がん剤と、経口の抗がん剤があります。

ご自身の肺がんについて、術後補助化学療法が必要かどうかについて、担当医の先生から説明を受けてください。

### 【指示された薬は忘れずに服用しましょう】

病院で処方された薬は、鎮痛剤や消化薬など手術後の状態を安定させるためや、抗がん剤など再発を予防するために必要なものです。薬を服用するように担当医から指示された場合には、指示された通りに忘れずに正しく服用しましょう。

副作用がある場合には、担当医に申し出てください。

### 【悩んでいるのはあなただけではありません】

あなたが安心して治療や検査を続けていくためには、家族とともに医師や看護師さんとのコミュニケーションをよくし、この病気のことを理解し、一緒に闘っていく気持ちが大切です。まだまだ、不安や悩みがあると思いますが、あなたと同じ経験をされた患者さんはたくさんいらっしゃいます。そして、その多くの方が、病気を克服し、充実した人生を送っていることを忘れないでください。

# 肺がん手術後連携パス ～1年6ヶ月



■手術日 年 月 日

■化学療法開始 年 月 日    ■免疫療法開始 年 月 日

拠点病院		松山赤十字病院												
経過	1ヶ月	化学療法 終了日	免疫療法	/	/	/	/	1年	/	/	/	1年 6ヶ月		
月日	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/		
かかりつけ医														
経過	1ヶ月	/	/	/	/	/	/	1年	/	/	/	1年 6ヶ月		
月日	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/		
診察・検査	診察	○拠点病院 □かかりつけ医												
	血液検査	○ (□)												
	腫瘍マーカー	○												
	画像検査	胸部X線	○											
		胸部CT	○											
その他		○												
投薬	必要時	○ □												
説明	検査結果 副作用等	○ □												

# 肺がん手術後連携パス



拠点病院		松山赤十字病院										
経過		/	2年	/	/	3年	/	/	4年	/	/	5年
月日		/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/
かかりつけ医												
経過		/	2年	/	/	3年	/	/	4年	/	/	5年
月日		/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/
診察・検査	診察	○ □										
	血液検査	○ (□)										
	腫瘍マーカー	○										
	画像検査	胸部X線	○									
		胸部CT	○									
その他		○										
投薬	必要時	○ □										
説明	検査結果 副作用等	○ □										

## 自己チェックシート

自己チェックシートは、患者さんとかかりつけ医や、がん診療連携拠点病院の担当医の連絡表です。

薬の副作用や、がんの術後に予想される症状を箇条書きにしておりますので、該当する症状がある場合は○、△で記入してください。

該当する症状が箇条書きにない場合は、メモのページに具体的に記入してください。





# 記入例

# 肺がん自己チェックシート



症状（異常）がある方は「有」に○印をつけ、下記項目に○、△でお答えください。

■ 記入方法 はい・・・○ ときどき・・・△

自己チェック項目		術後			
		ヶ月日			
		7 / 1	/	/	/
症状（異常）の有無 ※何らかの症状がある場合は、下記項目に印をつけてください。		有・無	有・無	有・無	有・無
自己検診	息切れ、咳・痰が出る	○			
	下痢、血便、腹痛	○			
	喉の渇き、水分摂取が多い 尿が増える	△			
	倦怠感、吐き気、食欲低下				
	手足に力が入らない、しびれ、筋肉痛 まぶたが重い				
	皮膚のかゆみ、湿疹、水ぶくれ				
	口内炎、目の充血				
	尿量の減少、尿の色が赤い、むくみ				
	発熱				
	胸部などの痛み				
	体重の増減				
	その他				

# 肺がん自己チェックシート



■ 記入方法 はい・・・○ ときどき・・・△

自己チェック項目		/	/	/	/
		有・無	有・無	有・無	有・無
症状（異常）の有無 ※何らかの症状がある場合は、下記項目に印をつけてください。		有・無	有・無	有・無	有・無
自己検診	息切れ、咳・痰が出る				
	下痢、血便、腹痛				
	喉の渇き、水分摂取が多い 尿が増える				
	倦怠感、吐き気、食欲低下				
	手足に力が入らない、しびれ、筋肉痛 まぶたが重い				
	皮膚のかゆみ、湿疹、水ぶくれ				
	口内炎、目の充血				
	尿量の減少、尿の色が赤い、むくみ				
	発熱				
	胸部などの痛み				
	体重の増減				
	その他				

# 肺がん自己チェックシート



■記入方法 はい・・・○ ときどき・・・△

/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/
有・無	有・無	有・無	有・無	有・無	有・無	有・無	有・無	有・無	有・無	有・無

# 肺がん自己チェックシート



■ 記入方法 はい・・・○ ときどき・・・△

自己チェック項目		/	/	/	/
		有・無	有・無	有・無	有・無
症状（異常）の有無 ※何らかの症状がある場合は、下記項目に印をつけてください。		有・無	有・無	有・無	有・無
自己検診	息切れ、咳・痰が出る				
	下痢、血便、腹痛				
	喉の渇き、水分摂取が多い 尿が増える				
	倦怠感、吐き気、食欲低下				
	手足に力が入らない、しびれ、筋肉痛 まぶたが重い				
	皮膚のかゆみ、湿疹、水ぶくれ				
	口内炎、目の充血				
	尿量の減少、尿の色が赤い、むくみ				
	発熱				
	胸部などの痛み				
	体重の増減				
	その他				

# 肺がん自己チェックシート

■記入方法 はい・・・○ ときどき・・・△

/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/
有・無	有・無	有・無	有・無	有・無	有・無	有・無	有・無	有・無	有・無	有・無

# 肺がん自己チェックシート



■ 記入方法 はい・・・○ ときどき・・・△

自己チェック項目		/	/	/	/
		有・無	有・無	有・無	有・無
症状（異常）の有無 ※何らかの症状がある場合は、下記項目に印をつけてください。		有・無	有・無	有・無	有・無
自己検診	息切れ、咳・痰が出る				
	下痢、血便、腹痛				
	喉の渇き、水分摂取が多い 尿が増える				
	倦怠感、吐き気、食欲低下				
	手足に力が入らない、しびれ、筋肉痛 まぶたが重い				
	皮膚のかゆみ、湿疹、水ぶくれ				
	口内炎、目の充血				
	尿量の減少、尿の色が赤い、むくみ				
	発熱				
	胸部などの痛み				
	体重の増減				
	その他				

# 肺がん自己チェックシート



■記入方法 はい・・・○ ときどき・・・△

/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/
有・無	有・無	有・無	有・無	有・無	有・無	有・無	有・無	有・無	有・無	有・無

## 患者さん用メモ

年 月 日	気になることがあれば自由にご記載ください。



# 患者さん用メモ

年 月 日	気になることがあれば自由にご記載ください。

## 医師用連絡メモ

年 月 日	連絡事項等あればご記載ください。	サイン

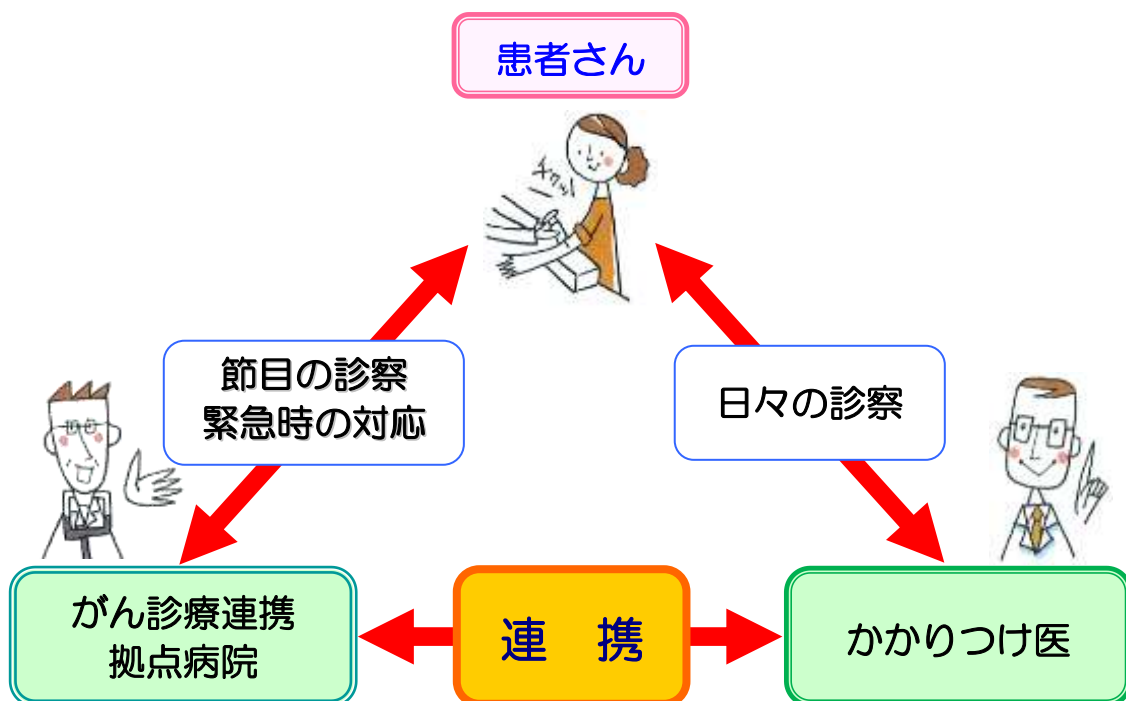
メモ

## がん相談支援センターのご案内

がん診療連携拠点病院の「がん相談支援センター」では、専任の看護師、医療ソーシャルワーカーががんに関するあらゆる相談に応じています。

- がんの痛みや不安について
- がん治療の費用について
- 家族の方の不安について
- 一般の方のがんに関するご質問・・・など。

退院後の生活に必要なサポートについても、主治医、病棟の看護師、地域の医療・福祉関係者と考えていくとともに、かかりつけ医とがん診療連携拠点病院とのスムーズな連絡・連携の窓口としての役割も果たしています。



ご心配な点があれば、まずはかかりつけ医にご相談ください。

かかりつけ医に連絡がつかない場合は、以下にご連絡下さい。

● がん診療連携拠点病院： **松山赤十字病院**

● 窓口名：がん相談支援センター

● 平日 8:30 ~ 17:10

がん相談支援センター

(直通) 089-926-9630

● 平日時間外及び土、日、祝祭日(緊急時)

日直/夜間当直(※看護師)

(代表) 089-924-1111

がん治療連携計画策定料、指導料  
算定  なし  あり



みかんの花



かかりつけ医

病院名： \_\_\_\_\_

担当医： \_\_\_\_\_ 先生

電 話： \_\_\_\_\_

※拾った方は上記にお届け下さい。





